

## 平成 29 年度の事業報告書

29 年 4 月 1 日から 30 年 3 月 31 日まで

法人名 特定非営利活動法人 三段峡－太田川流域研究会

### 1 事業の成果

本格的な活動がスタートした 2017 年度は三段峡の開峡 100 年の節目であった。さんけんの理念を活動の中で磨き、より明確化を行う事ができた。100 周年の為の各種メディアの取材対応や記念事業などでは、安芸太田町・安芸太田町観光協会・三段峡観光同業組合・三段峡 Re-Born プロジェクト委員会と協力して役割を担い、信頼関係の醸成が出来た。

この団体の目的である「里山の資源を活用した豊かなライフスタイル構築」の為に三段峡を中心とした自然資源の活用を「三段峡野外博物館構想」として、三段峡開峡 100 周年事業などで提案をした。「(環境省) エコツーリズム・インタプリター育成支援事業」や「三段峡ゲートウェイ中期計画」ではさんけんの設立の動機になったビジターセンターの設置や、重要課題と考えている「自然資源で稼げる人材育成」を行政と協力して進めていくことが確認され、「三段峡野外博物館構想」の実現に大きく前進をした。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	当該事業の実施日	当該事業の実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の予算額 (単位:千円)
環境保全事業	三段峡探勝路を整備し、パトロールを実施した。	4月-11月 週4回程度 12月-3月 週1回程度	三段峡内	3人	三段峡来訪者 1000人	77
	奥三段・二谷を整備した。	4月-11月 月1回程度	奥三段峡 二谷	5人	太田川流域住民 計35名	
研究事業	三段峡における研究及び伝承の記録・調査・報告を実施した。	年間35回程度	三段峡内 文書館等	4名	太田川流域住民 計413人	437
観光事業	「三段峡を歩く会」を実施した。	4月-11月 月2回程度	三段峡内	4人	太田川流域住民 計217人	1226
地域づくり事業	地域の課題解決をサポートするための事業を実施した。	年間9回程度	安芸太田町	3名	太田川流域住民 計99人	959
	三段峡の保全と活用を図るための計画を検討する「Re-Born 事業」を実施した。	年間18回程度	安芸太田町役場会議室	12名	周辺事業者及び 地域住民	

	話し合いの進行役を育成するために「ファッション勉強会」を実施した。	月2回程度	筒賀福祉センター会議室	9人	安芸太田町住民計101名	
教育事業	町内の子ども達が町に誇りを持つために「筒賀小学校に対して環境教育プログラム」と「安芸太田中学校に対して三段峡魅力発見ガイド」を実施した。	年間3回程度	筒賀小学校 龍頭峡 三段峡内	7人	筒賀小学校 安芸太田中学校 計35名	62
情報発信及び出版事業	研究会が信頼と共感を与えるために、「さんけん新聞」を発行した。	月1回	三段峡内	50人	太田川流域住民	103 403
	研究会の活動や理念を発信するために「さんけん中期計画見える化事業」を実施した	月1回程度	さんけん事務所内	9人	さんけんメンバー計70名	
友の会運営事業	さんけんメンバー益々かかわりを深めるため「さんけん新聞発送」や「三段峡を歩く会開催」を実施した	年間12回程度	三段峡内	6名	さんけんメンバー50名	30
エネルギー事業	地域のエネルギーを活用するために「林業を考える会」を実施する	1月に1回	木下商会事務所内	12名	周辺事業者及び地域住民	0

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)

注1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載してください。

2 2の(1)については事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載してください。

3 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載してください。

法人名:

特定非営利活動法人三段峡一太田川流域研究会

## 活動計算書

2017年4月1日～2018年3月31日まで

(単位:円)

科 目		金 額		備 考
<b>I 経常収益</b>				
1.	受取会費			
	正会員受取会費	280,000		
	賛助会員受取会費	52,000	332,000	
2.	受取寄附金			
	受取寄附金	4,080,437	4,080,437	
3.	受取助成金			
		0	0	
4.	事業収益			(事業収益)
		1,774,870	1,774,870	三段峡100周年に当たり
5.	雑収益			町や観光協会より収益あり
		281,489	281,489	また、観光協会不機能のための
	経常収益計		6,468,796	会議事務局委託もあり
<b>II 経常費用</b>				
1.	事業費			
	(1)人件費	1,858,000		
	(2)経費			
	福利厚生費	1,587		
	会議費	50,301		(事業交際費)
	交際費	9,458		お見舞金や聞く会等の手土産
	旅費交通費	193,712		
	通信運搬費	15,004		
	消耗品費	233,777		
	事業費委託費	210,832		
	謝金	584,778		
	支払手数料	648		
	研修費	27,800		
	保険料	4,000		
	雑費	1,670		
	事業費計		3,191,567	
2.	管理費			
	(1)人件費	890,000		
	(2)経費			
	福利厚生費	24,066		
	法定福利費	367,794		(管理交際費)
	会議費	36,308		お見舞金やお祝いの品手土産等
	交際費	21,629		
	旅費交通費	59,730		
	水道光熱費	11,964		
	通信運搬費	49,602		
	消耗品費	94,245		
	支払手数料	11,048		
	印刷製本費	21,600		
	研修費	39,500		
	雑費	25,504		
	管理費計		1,652,990	
	経常費用計		4,844,557	
	当期経常増減額		1,624,239	
	税引前当期正味財産増減額		0	
	法人税、住民税及び事業税		0	
	前期繰越正味財産額		285,442	
	次期繰越正味財産額		1,909,681	

法人名:

特定非営利活動法人三段峡一太田川流域研究会

**貸借対照表**

2018年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		備 考
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	88,919		
郵貯普通預金	5,440,195		
中国労金普通預金	201,000		
未収入金	432,000		
流動資産合計		6,162,114	(未収入金)
資産合計			6,162,114 前年度分安芸太田町より振込分
<b>II 負債の部</b>			4月に振込あり
1. 流動負債			
役員借入金	146,862		(未払金)
未払金	509,473		町からの未収入金分の振り分け分
前受金	3,500,000		3月分にカード支払い分
預り金	96,098		(預り金)
流動負債合計		4,252,433	2018年1月から3月までの源泉徴収分等
負債合計			
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	285,442		
当期正味財産増減額	1,624,239		
正味財産合計		1,909,681	
負債及び正味財産合計			6,162,114

法人名： 特定非営利活動法人三段峡—太田川流域研究会

## 財産目録

2018 年 3 月 31 現在

(単位:円)

科 目	金 額		備 考
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	88,919		
ゆうちょ(法人)2	5,440,195		
中国労金(法人)	201,000		
未収入金	432,000		
流動資産合計		6,162,114	
資産合計			6,162,114
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
役員借入金	146,862		
未払金	509,473		
前受金	3,500,000		
預り金	96,098		
流動負債合計		4,252,433	
負債合計			4,252,433
正味財産			1,909,681